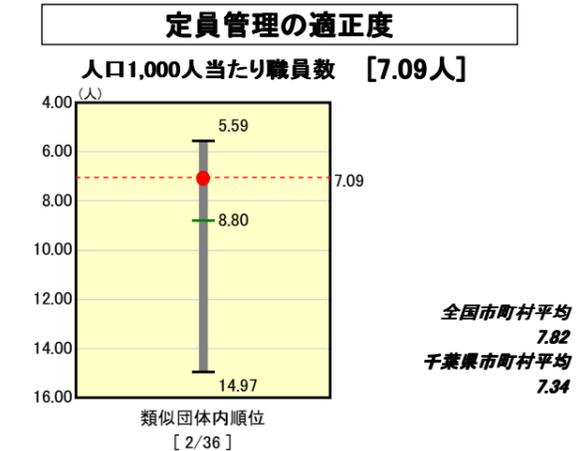
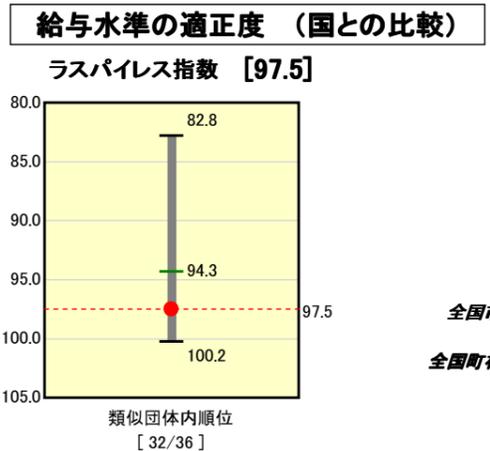
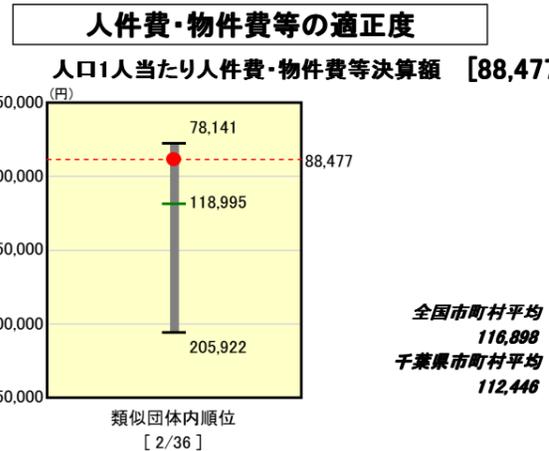
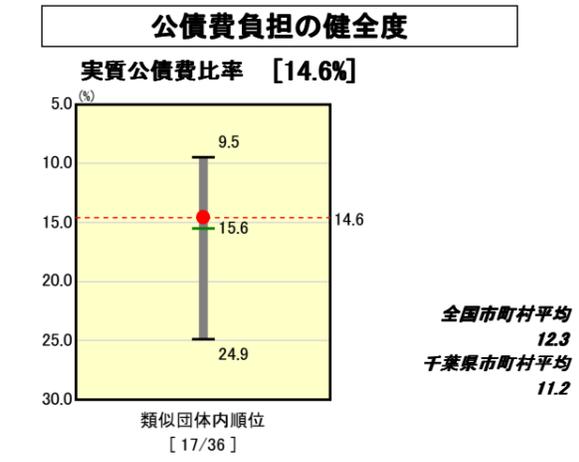
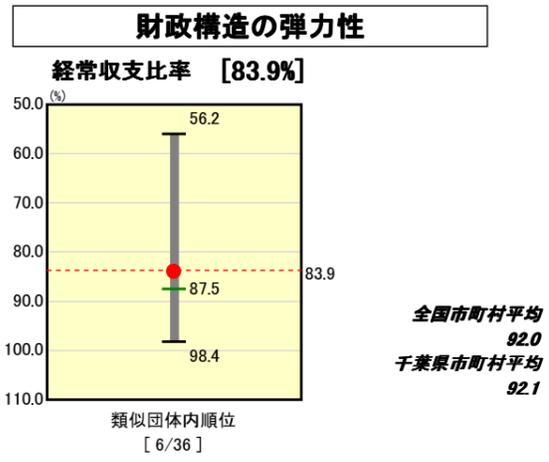
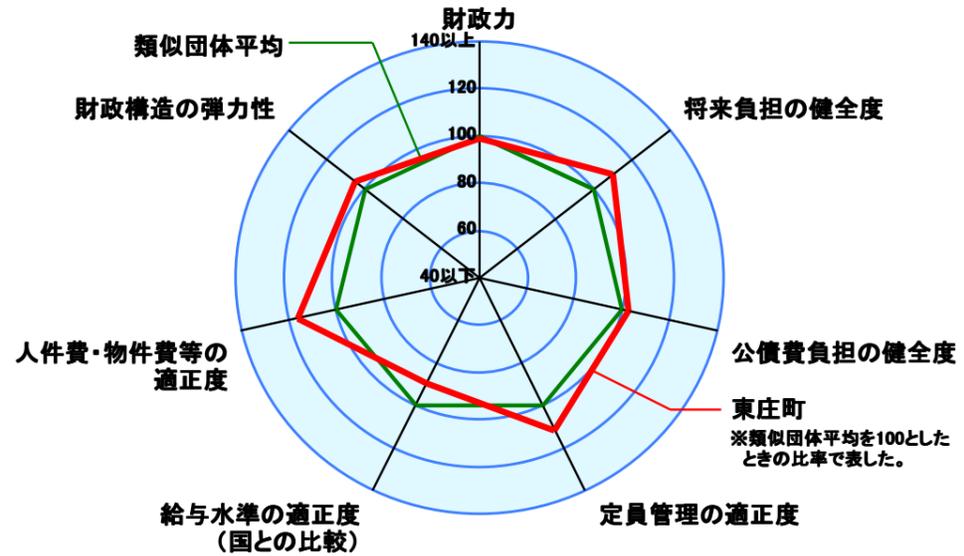
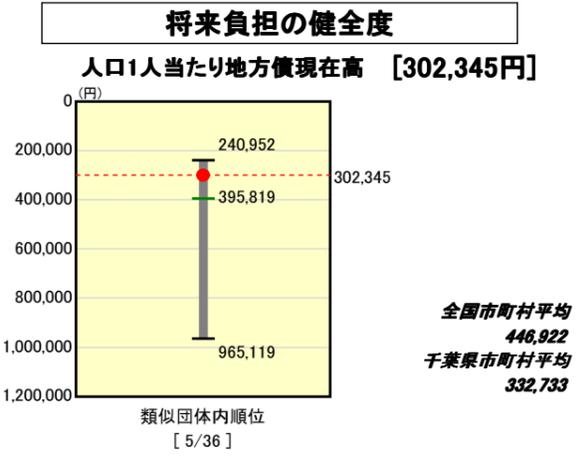
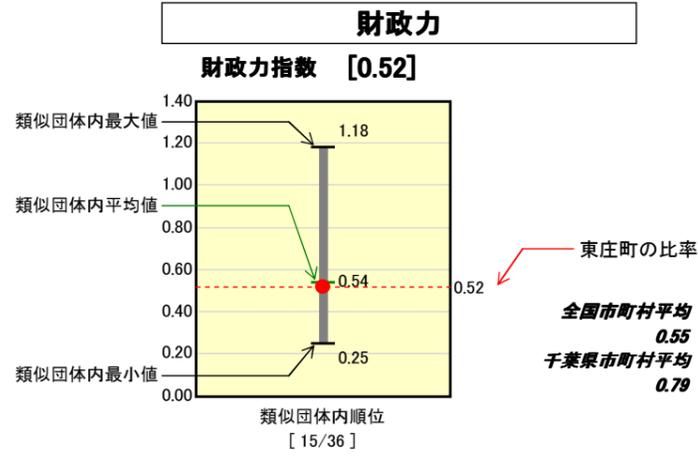


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

千葉県 東庄町

人口	16,084人	(H20.3.31現在)
面積	46.16	km ²
歳入総額	4,489,883	千円
歳出総額	4,366,043	千円
実質収支	123,840	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数 : 定員管理や給与の適正化等、歳出の削減効果によりここ7年間連続した伸びを見せている。しかし0.52と類似団体平均値を0.02ポイント下回っているため、これまで以上に町税の徴収強化を行い、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率 : 83.9%と類似団体平均を下回っているものの、近年の扶助費及び公債費の増加により比率は悪化傾向にある。今後とも人件費の削減等行政改革への取り組みを通じて義務的経費の削減に努める。

ラスパイレ指数 : ここ5~6年で高齢層の職員の勧奨退職により指数が大幅に低下しているが、類似団体平均をまだ上回っている。今後も給与削減のため、給与構造の改善を進め適正化を図る。

実質公債費比率 : 類似団体をやや下回る14.6%となっている。普通会計での起債は少ないものの、公営企業会計や、一部事務組合への繰出しが多く、今後とも投資事業については厳しい取捨選択を行い、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

人口1人当たり地方債現在高 : 類似団体の平均を下回る302,345円となっている。今後とも増加することのないように、町債の新規発行の抑制に努める。

人口1,000人当たり職員数 : 類似団体の平均を下回る7.09人となっている。今後とも住民サービスを低下させることなく、事務事業の見直しを行い、行政のスリム化を図る。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 : 類似団体平均と比較して人件費・物件費が低くなっている。この要因としてゴミ処理や消防業務を一部事務組合で行っていることが挙げられる。一部事務組合の人件費・物件費に充てる負担金などを合計した場合、人口1人当たりの金額は増加することになる。今後はこれらも含めた経費について抑制していく必要がある。